

Ⅲ 地域保健課

1. 健康危機管理対策に関すること

新型インフルエンザ対策について地域の実情を踏まえた検討および対策を実施するため、新型インフルエンザ地域調整会議を開催している。

2. 結核予防に関すること

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。しかし、近年は、高齢者だけでなく青年層での発症も多く見られる。

(1) 結核健康診断

施設入所者および職員、県立学校生徒職員等検診の取りまとめを行っている。

- ・一般住民検診においては、平成 17 年 4 月に旧結核予防法(現 感染症法)の一部改正により対象者が 65 歳以上となった。

(2) 結核患者の登録状況

- ・登録状況において高齢者の罹患率が高いことから高齢者の結核対策が課題である。

(3) 患者管理(精密検査)

- ・管理検診(結核治療終了者に対する検診)
- ・患者家族等健康診断(結核患者に接触した人に対する健康診断)

(4) 公費負担状況

- ・結核患者が通院または入院して治療を受ける場合に、治療費を公費で負担する制度である。

3. 感染症対策に関すること

伝染病予防法(旧)は、明治 30(1897)年の制定以来 100 年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生の減少、エボラ出血熱(1976 年発見)、2003 年の重症急性呼吸器症候群(SARS)、2009 年の新型インフルエンザ(A/H1N1)等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律(いわゆるエイズ予防法)」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、「感染症法」という)が平成 11 年 4 月 1 日に施行され、15 年にはこの感染症法が一部改正された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化(SARS の終息宣言等)、結核対策における見直しの必要性などを受け、平成 18 年に感染症法がさらに改正され、平成 19 年 4 月より施行となった。(平成 19 年 4 月より、結核は 2 類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は 3 類感染症となった。)

(1) 感染症発生時対応

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。

(2) 患者発生届出状況

平成 18 年の感染症法改正で感染症類型が一部見直された。感染症を診断した医師は 1 類から 4 類までは全数を報告、5 類は全数または定点報告をするという区分になっている。

(3) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所、疑似症 7 か所となっている。

(4) 感染症予防に関する普及啓発（ライフステージ別感染症教室）

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会・教室等を開催し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(5) エイズ相談・検査

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料による抗体検査を実施している。

平成 19 年度から月 1 回、迅速検査を導入している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、年 2 回、休日検査を実施している。

(6) 肝炎相談・検査

肝炎の蔓延防止を目的に、平成 13 年 5 月からエイズ相談日に 40 歳以上の希望者に対し、B 型肝炎・C 型肝炎のウィルス検査を開始し、平成 18 年 10 月から、C 型肝炎ウィルス検査、平成 19 年 4 月から B 型肝炎ウィルス検査について、それぞれ年齢制限が撤廃された。

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料で検査を実施している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、年 2 回、休日検査を実施している。

(7) 肝炎治療特別促進事業

B 型肝炎および C 型肝炎は、インターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療によって、その後の肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患である。しかし、インターフェロン治療は月額の治療費が高額であり、核酸アナログ製剤治療は累積の治療費が高額になる。そのため、平成 20 年 4 月から、肝炎の早期治療を促進し、将来の肝硬変、肝がんの予防及び肝炎ウィルスによる肝炎防止を図ることを目的として、インターフェロン治療への医療費助成が開始された。

平成 22 年 4 月 1 日の制度改正により、自己負担額が引き下げられ、B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療が助成の対象となるとともに、医学的にインターフェロン再治療が有効と認められ、一定条件を満たすものについては、2 回目の制度利用が可能となり、より治療が受けやすくなった。

平成 23 年 4 月から、B 型肝炎に対するペグインターフェロン単独療法、C 型肝炎の代謝性肝硬変に対する 2 剤併用療法（ペグインターフェロン、リバビリン）、C 型肝炎に対する 3 剤併用療法（ペグインターフェロン、リバビリン、テラプレビル）も助成対象となった。

(8) 定期予防接種実施状況（市町実施分）

感染症予防と蔓延防止のために、市町が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成6年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

4. 精神保健福祉に関すること

昭和25年に精神衛生法が制定され、昭和63年に精神保健法が成立し、平成7年には、精神障害者の社会復帰等のための福祉施策の充実や、より良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。さらに平成11年の精神保健福祉法の一部改正で、市町を主体とした在宅福祉施策が法定化され、14年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲されている。

平成18年4月から、精神障害者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。

- ① 精神障害者の診察及び保護の申請
- ② 精神保健福祉相談
- ③ 家庭訪問
- ④ 精神障害者社会適応訓練事業
- ⑤ 自殺予防対策事業

(1) 精神障害者措置状況

警察官通報等により、自傷他害のおそれのある精神障害者について、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事前調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診療を実施する。

(2) 心の健康相談実施状況

毎月2回、精神科医による相談を行っている。

相談日：毎月第2・4月曜日 14：00～16：00（予約制）

(3) 精神保健福祉相談状況

相談・家庭訪問を実施している。

(4) 入院および通院の精神障害者数

毎年、県内の精神科・心療内科を標榜する医療機関を対象に入院および通院患者数を調査している。

(5) 精神通院医療受給者証交付

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

精神障害者が一定期間事業所に通い、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の社会適応訓練を行い、社会復帰を図ることを目的に実施している。

(8) 自殺予防対策事業

平成 21 年度から、国の地域自殺対策緊急強化基金をうけて、自殺予防対策のさらなる推進を図るため、関係機関や団体等が総合的に取り組む体制を構築し、自殺させない地域づくりを進めることを目指している。協議会の開催および研修会の開催等に取り組んでいる。

また、平成 23 年度は、東日本大震災の被災者支援の一環として、県内への避難者およびその支援者を対象とした心のケア等の相談支援を目的とした交流会を開催した。

5. 特定疾患に関すること

(1) 特定疾患治療研究事業

難病のうち、診断基準が一応確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する治療研究事業を行っている。平成 21 年 10 月から 11 疾患追加され、56 疾患が医療費助成の対象となっている。

(2) 特定疾患相談事業

特定疾患患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から特定疾患相談を実施している。

(3) 難病地域ケアシステム検討会議

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、当センター管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

6. 栄養指導に関すること

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

(1) 栄養改善事業

①健康増進指導事業

市町等における健康づくり事業を総合的に指導・支援するため、食生活栄養管理支援事業、健康運動普及事業に分け、市町村、医療機関、福祉施設、事業所、学校等の関係職員や今後の地域保健活動に積極的な参加・協力が見込まれる地域住民に対して、研修を実施している。

②メタボリック対策推進事業

平成 22 年度の出前講座では、「バランスの良い献立の組み合わせとは」という目的で行っていたが、本県では野菜摂取量が 280g であり、1 日に必要な 350g を下回っているため、若い世代の野菜不足が問題となっている。このことから、平成 23 年度は多くの方にたくさん野菜を食べてもらうことを目的に「野菜たっぷり食べよう」運動啓発事業として、簡単にできる野菜料理のレシピの普及のための出前講座を行っている。

③特定給食施設指導

特定多数人に対して、通例として継続的に 1 回 100 食以上、または 1 日 250 食以上の食事を供給する施設を特定給食施設といい、これらの施設に対して適切な栄養管理サービスが運営されるよう指導している。

④「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする関係業者を対象に、県が定めた要

件を満たす飲食店等を「健康づくり応援の店」として登録している。また、食品等の栄養成分表示に関する相談を行っている。

(2) 栄養士免許・管理栄養士免許申請

(3) 食生活改善推進員活動状況

昭和40年度から5年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成2年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。

7. 成人・老人保健に関すること

(1) 喫煙対策

①「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。

(2) 元気長生きがん予防推進事業

県民の健康と長寿のためのがん克服への取組みとして、市町村のがん検診受診率の向上および効果的ながん検診の実施を図ることを目的に、平成15年度から元気長生きがん予防推進事業を実施している。

①がん検診受診者拡大事業

未受診者に対して再受診勧奨を実施するための費用を補助する（市町は1/2補助）

②働き盛り女性・男性検診大作戦

- ・事業所、ショッピングセンター等における乳がん・子宮がん・大腸がん出前検診を開催した。
- ・市町長や事業主などに受診率向上について提言を行い、住民に受診を勧奨する「がん検診推進医」を設置した。
- ・がん検診受診率の向上を目的に職域保健の関係者をまきこんだ検討会を開催した。

③がん検診受診促進キャンペーン

がん検診受診促進のために、年4回普及啓発キャンペーンを開催した。

8. 母子保健に関すること

(1) 人工妊娠中絶届出

管内においては、5医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

生後5～7日の新生児を対象に6疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。（平成15年6月18日から検査は岡崎県公衆衛生検査センターに委託）

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨し、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

(3) 医療給付

①養育医療

医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行っている。

②自立支援医療（育成医療）

身体に障害のある児童に対して、放置すると将来において障害を残すと認められ、手術により確実な治療効果が期待できる病気に対し、医療の給付を行っている。

（対象年齢：18歳未満）

③小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性特定疾患にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

（対象年齢：18歳未満 継続の場合20歳到達まで）

(4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方にその治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成16年4月1日から特定不妊治療費助成事業を実施している。

（助成回数は、平成16～17年度は年1回、平成18年度は年2回、平成19年度以降は年3回となっている。）

(5) 育児不安解消サポート事業

育児の不安やストレスが強い保護者に対し、互いに安心して語り合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成17年7月から実施している。

(6) 訪問指導・相談

未熟児、障害児等に訪問指導、相談を実施している。

9. 市町支援に関すること

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、県および市町村の地域保健・福祉・環境関係職員の資質向上を図ることを目的に、二次医療圏ごとに研修会を企画、実施している。

(2) 二州地域・職域連携推進協議会

平成21年度から開始し、地域における関係機関への情報提供と連絡調整や健診の実施状況及び結果等の健康に関する情報の収集、健康意識調査等によるニーズ把握等を行うと共に地域特性を活かした具体的な連携事業の計画・実施・評価等を行う。

平成23年度のテーマは、がん検診および特定健診の受診率向上に関すること。

(3) 研修会・策定支援等

市町の事業等が円滑に推進するように、研修会や会議、委員会等を開催し、相談対応等を実施している。

10. 介護保険に関すること

(1) 認定調査員研修等研修事業

要介護認定及び要支援認定における公平・公正かつ適切な認定調査を実施するために必要な知識、技能を修得及び向上させるため、認定調査員、介護認定審査会委員に対し、関係機関の要望に応じて研修を実施している。

(2) 二州高齢者包括ケア研究会

地域の高齢者をはじめとする虚弱および要介護者とその家族の在宅生活を支援する地域包括ケア体制を目指して病院の看護師やケースワーカー、訪問看護ステーションと老人福祉施設等の看護師および介護支援専門員や行政等をメンバーとした自主組織である。センターは、事務局となり運営支援を実施している。

11. 学生実習に関すること

12. 介護保険施設等指導監査業務に関すること

13. 福井県保健医療計画に関すること

14. 統計事務に関すること

15. 災害派遣に関すること

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震後、福井県は被災地域に対して、下記のとおり健康相談班を派遣した。当センターからも延12人を派遣した。

派遣先	宮城県亘理郡山元町
派遣期間	平成23年3月16日～平成23年9月2日
派遣職種	薬剤師、保健師、運転手（技師および県職員）
派遣職員数	【二州健康福祉センター】 薬剤師延3人、保健師延6人、運転手延3人、合計延12人 【福井県全体】 薬剤師延96人、保健師延534人、運転手延144人、合計延774人 35班、69チーム
業務内容	避難所および仮設住宅の健康相談、家庭訪問、衛生管理等

16. 各種データ（データは管内（敦賀市、美浜町、若狭町の一部（旧三方町）の合算数または若狭町の全体数）

1. 健康危機管理対策

嶺南振興局二州健康福祉センター地域調整会議

2. 結核予防

(1) 結核健康診断

- ① 一般住民健診実施（受診率）
- ② 管内県立学校生徒等健診実施状況

(2) 結核患者の新規登録状況

○年齢別

(3) 結核患者の年末現在登録者数

○年齢別

(4) 患者管理

- ① 管理検診
- ② 患者家族等検診
- ③ 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

(5) 公費負担状況

- ① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条の2（一般患者）診査状況
- ② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第37条（命令入所患者）診査状況

3. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

(2) 感染症発生動向調査事業

(3) ライフステージ別感染症教室

(4) エイズ予防対策

(5) 肝炎予防対策

(6) 肝炎治療特別促進事業

(7) 定期予防接種実施状況（市町実施分）

4. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

(2) 心の健康相談実施状況

(3) 精神保健福祉相談状況

(4) 入院および通院の精神障害者数

- ① 入院患者数
- ② 通院患者数
- ③ 管内精神障害者の入院・通院患者数

(5) 精神通院医療受給者証交付数

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付状況

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

(8) 自殺予防対策事業

5. 特定疾患

- (1) 特定疾患医療受給者証所持者数
- (2) 特定疾患相談事業
 - ① 特定疾患相談会開催状況
 - ② 患者会支援状況
 - ③ 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
 - ④ 難病地域ケアシステム検討会議

6. 栄養指導

- (1) 栄養士配置
- (2) 栄養改善事業
 - ① 健康増進指導事業
- (3) メタボリック対策推進事業
 - ① 出前健康講座（食生活改善推進員委託事業）
- (4) 特定給食施設指導
 - ① 給食施設栄養士配置状況
 - ② 特定給食施設届出状況
 - ③ 特定給食施設指導状況
- (5) 「健康づくり応援の店」登録数
- (6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談
- (7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況
- (8) 食生活改善推進員活動
- (9) 食生活改善推進員項目別活動状況

7. 成人・老人保健

- (1) 喫煙対策
- (2) 元気長生きがん予防推進事業

8. 母子保健

- (1) 人工妊娠中絶届出状況
- (2) 先天性代謝異常症等検査事業
- (3) 医療給付
 - ① 養育医療
 - ② 自立支援医療（育成医療）
 - ③ 小児慢性特定疾患治療研究事業
- (4) 特定不妊治療費助成事業
- (5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）
- (6) 訪問指導・相談
- (7) 関係機関との会議等（療育支援会議）

9. 市町支援

- (1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修
 - ①実践研修、②一般研修
- (2) 二州地域・職域連携推進協議会
- (3) 研修会・策定支援等

1 1. 介護保険

- (1) 認定調査員研修等研修事業
 - ①介護認定審査会研修、②認定調査員研修
- (2) 二州高齢者包括ケア研究会

1 2. 医師、保健師、看護師、栄養士学生等実習受入れ

1 3. 介護保険施設等指導監査業務

1 4. 福井県保健医療計画

第5次福井県保健医療計画（平成20～24年度）

- ① 二州地区医療体制協議会
- ② 二州地区在宅医療連携体制協議会
- ③ 二州地区在宅医療コーディネート推進協議会

1 5. 衛生統計

- (1) 人口動態（管内、福井県、全国）
 - ・人口動態総覧
 - ・主要死因別死亡数・死亡率
- (2) 管内年齢別人口
- (3) 年齢別構成比

1. 健康危機管理対策

	実施日	内 容
24 年 度	H24. 3. 27	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 新型コロナウイルス地域調整会議（全体会議） 参加者数：27名

2. 結核予防

(1) 結核健康診断

① 管内一般住民検診実施（受診率）

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
間接撮影	対象者数	12,331	20,068	17,545	20,867	20,875
	受診者数	1,335	1,710	1,614	3,286	3,125
	受診率	8.60	8.5	9.2	15.7	15.0
精密検査	受診者数					
	要医療者数					

② 管内県立学校生徒等検診実施状況

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数	県立学校生	665	689	823	637	526
	県立学校職員	253	178	397	277	266
	計	918	867	1,220	914	792
精密検査 受診者数	県立学校生					
	県立学校職員					
	計	0	0	0	0	0

(2) 結核患者の新規登録状況（敦賀市＋美浜町＋若狭町（旧三方町地区のみ））

			平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	
活 動 性	管 内 総 数		19	14	12	18	21	
	福 井 県		136	118	126	115	125	
肺 結 核	活動性	喀痰 塗沫	初回治療	4	5	4	2	8
		陽性	再治療					
	その他の結核菌陽性		4	3	3	6	3	
	菌陰性・その他		2	1		6	1	
	肺外結核活動性		8	7	4	3	8	
非定型抗酸菌感染症			(別掲)	2	2		1	
潜在性結核感染症			(別掲)	1	2	1	10	

○年齢別（登録時年齢）

		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
年齢階級別	0歳～19歳	1			1	3
	20歳～29歳		1	2		6
	30歳～39歳			3	3	3
	40歳～49歳	2		1	2	4
	50歳～59歳	1	2		3	3
	60歳～69歳	1	1	2	3	3
	70歳～	14	10	4	6	10

(3) 結核患者の年末現在登録者数

				平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
活動性結核	総数			34	37	22	29	32
	活動性肺結核	喀痰塗沫陽性	初回治療	1	3	3	2	3
			再治療				1	0
		その他の結核菌陽性		4	2	1	5	2
		菌陰性・その他		1			4	1
	肺外結核活動性			6	7	4	2	5
	不活動性結核			17	18	14	15	23
活動性不明			3	8	1		0	

○年齢別

		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
年齢階級別	0歳～19歳	1			1	4
	20歳～29歳	2	3	3	2	6
	30歳～39歳	3	3	3	4	4
	40歳～49歳	4	2	1	2	5
	50歳～59歳	1	6	4	4	7
	60歳～69歳	6	5	3	5	4
	70歳～	14	18	8	11	13

(4) 患者管理

① 精密検査（管理検診がH21年から名称変更）

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数		3	3	2	3	6
結果	要医療					
	異常なし	2	3	2	3	6
除外		1		2	2	2

② 患者家族等検診

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
受診者数		45	69	27	82	120
結果	要医療		2		6	7
	発病のおそれ				2	1
	異常なし	45	67	27	74	112

③ 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

			平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
登録患者数	患者数		31	37	22	29	42
	訪問指導	実人員	20	13	24	20	26
	相談件数	延人員	70	19	40	28	48
	実施率		64.5	64.9	59.1	69.0	61.9
うち新規登録患者	患者数		19	14	12	18	32
	訪問指導	実人員	19	12	14	18	32
	相談件数	延人員	57	18	20	20	34
	実施率		100	100	100	100	100

(5) 公費負担状況

① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37-2条（一般患者）診査状況

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
申請	23	28	24	32	47
合格	23	28	24	32	47
承認	23	28	24	32	47
不承認					

② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条（命令入所患者）診査状況

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
申請	7	10	5	6	11
承認	7	10	5	6	11
不承認					

3. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 21 年		平成 22 年		平成 23 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
2類	結核	12	151	18	153	31	117
3類	腸管出血性大腸菌感染症	8	43	1	27	32	56
	腸チフス						
	細菌性赤痢						1
	コレラ						1
4類	デング熱	1	1				
	E型肝炎						1
	オウム病						
	A型肝炎				1		
	レジオネラ症		6		6		13
	つつが虫病						1
5類	アメーバ赤痢		1	1	6		2
	後天性免疫不全症候群			1	8		6
	梅毒	1	4		1		4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		5
	ジアルジア症						2
	ウィルス性肝炎		1		1	2	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病						
	破傷風		1				
	麻しん	1	4	6	8		1
	風しん						2
急性脳炎	1	9		2		1	

※平成 15 年の感染症法改正により、1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

※麻しん、風しんは、平成 20 年 1 月 1 日より、定点報告から全数報告になっている。

(2) 感染症発生動向調査事業

情報提供疾患		平成 21 年		平成 22 年		平成 23 年		
		管 内	福井県	管 内	福井県	管 内	福井県	
週	インフルエンザ	3,007	26,400	266	3,216	1,231	10,082	
	R S ウィルス	22	177	63	861	82	664	
	咽頭結膜熱	58	399	36	366	147	892	
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	420	2,620	554	2,760	824	3,812	
	感染性胃腸炎	1,915	12,079	1,678	13,719	1,781	11,066	
	水痘	247	2,485	267	2,333	605	2,815	
	手足口病	74	423	315	2,973	432	2,655	
	伝染性紅斑	7	39	205	782	59	594	
	突発性発しん	98	631	102	659	102	631	
	百日咳	6	19	6	35	3	14	
	ヘルパンギーナ	163	756	153	902	72	759	
	流行性耳下腺炎	82	3,501	318	948	32	169	
	報	急性出血性結膜炎				1		
		流行性角結膜炎		15		55		41
細菌性髄膜炎 (真菌性を含む。)			20		25		15	
無菌性髄膜炎			6		15		15	
マイコプラズマ肺炎			49		52		136	
クラミジア肺炎 (オウム病は除く。)			3		3		1	
月	性器クラミジア感染症	13	78	18	66	20	48	
	性器ヘルペスウイルス感染症		27	2	30	1	53	
	尖形コンジローマ		6	1	9	2	23	
	淋菌感染症		23		42	1	16	
	報	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	34	385	35	353	34	293
		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	32	167	14	230	38	224
		薬剤耐性緑膿菌感染症	5	5	1	1		

(3) ライフステージ別感染症教室

	実施日	内 容
22 年 度	H22. 5. 20	<p>テーマ：研修会「学校における感染症対策」～感染拡大防止対策～</p> <p>場 所：美浜町保健福祉センター「はあとびあ」1階ホール</p> <p>対象者：小学校・中学校・高校・特別支援学校の養護教諭・養護助教諭、教育委員会職員等 71名</p> <p>講 師：福井県嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
	H22. 10. 21	<p>テーマ：研修会「これから流行る感染症」</p> <p>場 所：きらりんひろば (NPO法人きらきらくらぶ)</p> <p>対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 16名</p> <p>講 師：福井県嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>

	H23. 1. 7	<p>テーマ：感染症予防研修会 講義「ノロウイルスから園児を守る」 実習「嘔吐物の処理の仕方について」</p> <p>場 所：敦賀市総合福祉センター「あいあいプラザ」2階 ふれあいホール</p> <p>対象者：管内の保育施設・児童施設の管理者等 53名</p> <p>講 師：講義：福井県嶺南振興局二州健康福祉センター 所長 小林 徹治氏 講 師：実習：福井県嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
23 年 度	H23. 9. 28	<p>テーマ：性感染症予防教室「性感染症（エイズ他）講演会」</p> <p>場 所：敦賀短期大学 1階111教室</p> <p>対象者：1年生、2年生、教職員等 63名</p> <p>講 師：訪問看護ステーション リハすまいる 管理者（助産師）加藤 つよ子氏</p>
	H22. 10. 21	<p>テーマ：研修会「これから流行る感染症」</p> <p>場 所：きらりんひろば（NPO法人きらきらくらぶ）</p> <p>対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 21名</p> <p>講 師：福井県嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>

（４） エイズ予防対策

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
相 談 件 数	136	150	106	102	105
検 査 件 数	41	59	42	50	50

（５） 肝炎予防対策

	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	B型肝炎	C型肝炎	B型肝炎	C型肝炎	B型肝炎	C型肝炎
相談件数	49	121	125	90	67	65
検査件数	25	24	23	23	34	29

（６） 肝炎治療受給申請者数

	年度	B型肝炎	C型肝炎	計
敦 賀 市	21	1	17	18
	22	27	23	50
	23	6	9	15
美 浜 町	21	0	1	1
	22	3	2	5
	23	3	0	3
若 狭 町	21	0	0	0
	22	1	1	2
	23	0	1	1
管 内	21	1	18	19
	22	31	26	57
	23	9	10	19

(7) 定期予防接種実施状況(市町村実施分) (17年度から若狭町分は若狭健康福祉センターで集計)

○ 百日ぜき・ジフテリア・破傷風三種混合(DPTワクチン)(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23
一期 初回	第一回	96.2	95.6	96.3	98.5	※	87.5	83.9	97.7	96.5	※
	第二回	95.4	94.0	96.2	98.4	※	94.1	83.9	96.6	95.3	※
	第三回	94.7	91.2	94.2	97.0	※	94.1	81.6	93.2	77.9	※
一期追加		85.2	84.1	86.7	75.5	※	75.5	81.4	93.3	94.2	※

※ 23年度分は別表

平成23年度 百日ぜき・ジフテリア・破傷風三種混合(DPTワクチン)(%)

年齢 区分		敦賀市								美浜町									
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳
一期 初回	第一回	72.4	97.5	97.2	98.3	97.7	96.6	98.0	97.0	96.4	65.0	96.8	100.0	96.3	98.4	100.0	100.0	96.5	95.6
	第二回	69.7	96.0	96.5	97.0	97.4	95.6	96.3	96.1	95.1	52.5	96.8	100.0	96.3	98.4	100.0	98.2	95.3	95.6
	第三回	59.6	94.6	95.7	95.8	96.1	94.7	95.5	95.5	93.1	36.3	95.2	98.8	95.1	98.4	100.0	92.9	89.5	76.5
一期追加		0.0	34.1	82.4	90.3	90.9	90.2	91.3	94.0	89.5	0.0	27.0	88.8	86.4	98.4	98.7	96.4	93.0	95.6

○ 急性灰白髄炎(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23
第一回		78.0	78.6	79.0	84.2	※	77.1	69.1	95.6	96.5	※
第二回		74.7	75.5	75.5	93.8	※	92.0	89.8	83.2	95.3	※

※ 23年度分は別表

平成23年度 急性灰白髄炎(%)

年齢 区分		敦賀市								美浜町									
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳
第1回		3.5	85.0	96.2	98.6	98.0	96.9	99.2	97.8	97.0	3.8	95.2	97.5	96.3	96.8	100.0	100.0	98.8	97.1
第2回		2.6	73.1	92.4	97.6	96.9	96.4	97.8	97.3	95.9	0.0	36.5	96.3	95.1	93.7	100.0	100.0	97.7	95.6

○ 風しん(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23
生後12~90月		95.5	97.2	—	—	※	87.8	93.0	—	—	※
経過措置		—	—	—	—	※	—	—	—	—	※
生後12~24月		—	—	98.4	96.5	※	—	—	73.8	100.0	※
5歳~7歳未満		—	—	95.3	96.7	※	—	—	95.7	96.7	※
13歳相当		—	—	92.9	95.0	※	—	—	98.1	99.0	※
18歳相当		—	—	87.1	89.2	※	—	—	91.5	91.9	※

※ 23年度分は別表

○ 麻疹 (%)

年度 区分	敦賀市					美浜町				
	H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23
生後12～90月	95.5	97.2	—	—	※	87.8	93.0	—	—	※
生後12～24月	—	—	98.4	96.5	※	—	—	73.8	91.9	※
5歳～7歳未満	—	—	95.1	96.7	※	—	—	95.7	96.7	※
13歳相当	—	—	92.9	95.0	※	—	—	98.1	99.0	※
18歳相当	—	—	86.8	89.2	※	—	—	91.5	91.9	※

※ 23年度分は別表

平成23年度 麻疹・風疹(MRワクチン) (%)

年度 区分	敦賀市					美浜町				
	1歳	2歳	5歳	6歳	7歳	1歳	2歳	5歳	6歳	7歳
第1期	84.9	96.7	—	—	—	71.4	97.5	—	—	—
第2期	—	—	0.0	94.6	94.5	—	—	1.3	96.4	95.3

○ 日本脳炎 (%)

年度 区分	敦賀市					美浜町					
	H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23	
一期	—	—	1.8	59.1	1.8	※	5.9	19.6	75.5	19.6	※
	—	—	0.3	50.5	0.3	※	70.0	19.6	69.1	19.6	※
一期追加	—	0.3	5.3	4.7	※	—	22.2	92.3	6.5	※	
二期	—	0.2	0.14	0	※	—	3.2	5.0	0	※	
三期	—	—	—	—	※	—	—	—	—	※	

※ 平成17年度から積極勧奨からはずれた。

※ 23年度分は別表

平成23年度 日本脳炎 (%)

敦賀市

年齢 区分	敦賀市														
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	
一期 初回	第一回	0.0	0.0	0.0	55.1	75.6	74.3	54.7	52.5	30.8	52.1	76.5	82.4	87.7	88.6
	第二回	0.0	0.0	0.0	48.6	69.6	70.0	51.3	51.8	28.7	47.7	69.3	75.1	84.0	87.2
一期追加	0.0	0.0	0.0	0.0	37.7	49.5	14.4	26.3	10.0	7.9	29.4	31.3	75.0	80.7	
第二期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	0.4	3.6	9.6	4.8

美浜町

年齢 区分		美浜町													
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳
一期 初回	第一回	0.0	0.0	0.0	46.9	76.2	88.6	39.3	32.6	30.9	60.5	79.8	80.5	86.4	90.7
	第二回	0.0	0.0	0.0	42.0	73.0	82.3	39.3	32.6	30.9	59.3	79.8	78.0	85.2	89.3
一期追加		0.0	0.0	0.0	3.7	34.9	60.8	23.2	23.3	25.0	8.1	36.9	34.1	77.3	84.0
第二期		—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0	0.0	0.0	8.0	12.0

○ インフルエンザ (%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23
65歳以上		57.1	59.6	55.8	60.6	57.5	61.7	63.4	61.6	65.4	60.6
60～64歳		20.9	38.9	72.4	75.6	—	—	83.3	42.9	62.5	—

※感染症予防と蔓延防止のために、市町村が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成6年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

(8) ※子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業実施状況(市町村実施分) (若狭町分は若狭健康福祉センターで集計)

○ ヘモフィルスインフルエンザ菌b型(ヒブワクチン)平成23年度分(%)

年齢 区分		敦賀市							美浜町						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
一回以上接種		69.5	84.7	59.1	44.8	38.2	35.9	7.9	71.3	81.0	46.3	39.5	31.7	19.0	0.0

○ 肺炎球菌(小児用肺炎球菌ワクチン)平成23年度分(%)

年齢 区分		敦賀市							美浜町						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
一回以上接種		74.3	86.1	62.4	56.0	45.3	38.7	7.9	70.0	84.1	50.0	44.4	33.3	22.8	1.8

○ ヒトパピローマウイルス(HPVワクチン)平成23年度分(%)

年齢 区分		敦賀市					美浜町				
		13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
一回以上接種		86.8	88.4	85.8	85.3	86.4	70.7	85.2	78.7	83.1	87.0

※平成22年11月26日から子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業は実施された。

4. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

	根拠条文	通報者	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
申請・通報・届出	法第23条	一般市民		1		1	1
	法第24条	警察官	5	5	4	9	8
	法第25条	検察官	1	2		1	1
	法第25条(2)	保護観察所		0			
	法第26条	矯正施設		1			2
	法第26条(2)	精神病院		0			
	計			6	9	4	11
鑑定不要			2	3	1	4	7
措置			1	3	2	2	2
措置不要			3	3	1	5	3

(2) 心の健康相談実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
所内	17	20	18	32
所外	0	2	3	1
その他	11	6	1	4
相談合計件数	28	28	22	37

(3) 精神保健福祉相談状況

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
面接相談の内訳	実人員	70	60	50	57	48	
	延人員	社会復帰	121	54	70	68	57
		老人・精神保健		5	6	2	4
		アルコール	4	7	15	6	3
		思春期		5	3		2
		心の健康づくり		2		3	
		その他		8	1		6
	合計	125	81	95	79	72	
訪問指導の内訳	実人員	68	49	32	41	39	
	延人員	社会復帰	201	54	77	57	42
		老人・精神保健	3	17	4	4	19
		アルコール	1	8	14	25	20
		思春期			6		2
		心の健康づくり		10		3	
		その他		12		4	11
	合計	205	101	101	93	94	
電話相談延人員	462	581	482	404	437		

(4) 入院および通院の精神障害者数

① 入院患者数

毎年度3月末時点の入院患者数

年 度		H19	H20	H21	H22	H23
管 内		256	205	251	251	251
二 次 医 療 圏 別	福井	954	886	900	877	880
	奥越	210	216	219	235	215
	丹南	491	477	484	486	485
	嶺南	467	462	468	458	455
	合計	2,122	2,041	2,071	2,056	2,035

② 通院患者数

毎年度3月1か月間の実人数

年 度		H19	H20	H21	H22	H23
管 内		1,806	2,200	2,339	2,328	2,335
二 次 医 療 圏 別	福井	8,700	8,709	9,105	9,650	9,840
	奥越	1,508	1,702	1,775	1,830	1,950
	丹南	3,432	3,589	3,782	3,922	4,176
	嶺南	2,931	3,295	3,497	3,628	3,647
	合計	16,571	17,295	18,159	19,030	19,613

③ 管内精神障害者の入院・通院患者数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
措置入院	1	3	1		
医療保護入院	93	86	84	98	104
任意入院	161	161	165	153	147
その他	1		1		
合 計	256	250	251	251	251
通院患者	1,806	2,200	2,339	2,328	2,335

(5) 精神通院医療受給者証交付数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
交 付 数	656	702	754	817	868

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
1 級	23	26	34	33	34
2 級	222	249	251	283	301
3 級	79	68	79	87	88
合 計	324	343	364	403	423

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
協力事業所数	1	1	1	1	0
利用者数	1	1	1	1	0
内 容	清掃業務	清掃業務	清掃業務	清掃業務	

(8) 自殺予防対策事業

① 二州地域自殺予防対策連絡協議会 (平成 22～23 年度)

実施日時	内 容
<p>H22. 11. 18(木) 16:00～17:30</p>	<p>開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂</p> <p>内 容：テーマ「手を組んで自殺予防をしよう！～働く世代の自殺予防～」</p> <p>－二州地域における地域と職域との連携－</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 福井県の自殺予防対策の現状と地域の自殺データについて 2) 産業医としての対応について 嶺南病院 理事長 岡本 章宏 氏 3) かかりつけ医と精神科医の連携推進について 明峰クリニック 院長 木村 輝明 氏 4) 職域におけるメンタルヘルス対策の推進について メンタルヘルス対策支援センター メンタルヘルス対策促進員 佐飛 彰 氏 5) 意見交換 <p>協議会委員：弁護士、労働基準監督署、公共職業安定所、メンタル支援対策センター、消防組合、警察署、事業所、精神科病院、市町保健社担当者、商工会、社会福祉協議会、二州青松の郷、二州健康福祉センター職員等</p> <p>出席者数：27名</p>
<p>H23. 2. 24(木) 15:00～17:00</p>	<p>開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂</p> <p>内 容：テーマ「手を組んで自殺予防をしよう！～働く世代の自殺予防～」</p> <p>－二州地域における地域と職域との連携－</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 講義「家族療法の視点から」 敦賀短期大学 教授 龍谿 乗峰 氏 2) 講義「借金問題の相談対応について」 堺法律事務所 弁護士 堺 啓輔 氏 3) 各関係機関の自殺予防対策の取り組みや課題に対する質疑応答、意見交換 4) 地域での連携事業および連携方法について <p>出席者数：24名</p>

<p>H24. 2. 16 (木) 15:00～16:30</p>	<p>開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂</p> <p>内 容：テーマ「手を組んで自殺予防をしよう！～地域のゲートキーパー育成～」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 福井県の自殺予防対策の現状と地域の自殺データについて 関係機関への事前アンケート結果について 2) 地域における自殺予防対策の推進について ・若狭町の取組みについて 若狭町健康課 課長補佐 宮田ひとみ保健師 ・意見交換 地域のゲートキーパー育成について —気づき、傾聴、つなぎ、寄り添い見守る— 3) かかりつけ医と精神科医の連携について <p>協議会委員：弁護士、労働基準監督署、公共職業安定所、メンタル支援対策センター、消防組合、警察署、事業所、精神科病院、市町保健福祉担当者、商工会議所、社会福祉協議会、二州青松の郷、二州健康福祉センター職員等</p> <p>出席者数：23名</p>
---------------------------------------	---

② 二州地域自殺予防対策研修会（平成22～23年度）

実施日時	内 容
<p>H22. 12. 2 (木) 13:30～15:45</p>	<p>開催場所：敦賀市あいあいプラザ 2階ふれあいホール</p> <p>内 容：① 「法改正後の窓口の相談事例と労務管理のポイント」について 講師：敦賀労働基準監督署 監督課長 太田 直宏 氏</p> <p>② 「メンタルヘルス対策推進計画」について 講師：敦賀労働基準監督署 安全衛生課長 水嶋 博明 氏</p> <p>③ 「職場におけるメンタルヘルス対策の必要性」 講師：嶺南病院 理事長 岡本 章宏 氏</p> <p>④ 「育児・介護休業法の改正」について 講師：福井労働局 雇用均等室 室長 和田 秀美 氏</p> <p>参加者数：52名 共 催：福井労働基準協会嶺南支部</p>
<p>H23. 1. 20 (木) 13:30～16:00</p>	<p>開催場所：敦賀市あいあいプラザ 2階ふれあいホール</p> <p>内 容：① 「一般定期健康診断における有所見率の改善に向けた取組推進計画」 講師：敦賀労働基準監督署 安全衛生課長 水嶋 博明 氏</p> <p>② 「メンタルヘルス対策推進計画」の策定について 講師：敦賀労働基準監督署 安全衛生課専門官 宇都宮 衛 氏</p> <p>③ 「企業のメンタルヘルス体制づくり」 講師：メンタルヘルス対策支援センター相談員 五十嵐 早苗 氏</p> <p>④ グループワーク テーマ「メンタルヘルス対策推進計画」の策定と運用について</p> <p>参加者数：54名 共 催：福井労働基準協会嶺南支部</p>

H23. 8. 23(火) 13:30～15:45	開催場所：ニューサンピア敦賀 内 容：① 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」 講師：敦賀労働基準監督署 安全衛生課長 加藤 明 氏 ③ 「メンタルヘルス対策に活かそう～コミュニケーション能力～」 講師：福井産業保健推進連絡事務所メンタルヘルス対策支援センター促進員 松原 享子 氏 参加者数：57名 共 催：福井労働基準協会嶺南支部
H23. 12. 21(水) 10:00～12:00	開催場所：二州健康福祉センター 内 容：① 「アルコール関連問題の理解と相談対応」 講師：福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科 橋本 直子 氏 ② 「AAの紹介」 講師：AA若狭グループ アンディ氏 参加者数：12名
H24. 1. 19(木) 13:30～15:45	開催場所：ニューサンピア敦賀 内 容：① 「福井労働局のメンタルヘルス対策」 講師：敦賀労働基準監督署 安全衛生課長 加藤 明 氏 ② 「職場のメンタルヘルスを考える」 講師：福井産業保健推進連絡事務所メンタルヘルス対策支援センター相談員 五十川 早苗 氏 参加者数：44名 共 催：福井労働基準協会嶺南支部

③ 交流会・相談会（平成23年度）

実施日時	内 容
H23. 9. 25 (日) 10:00～13:00	避難者支援交流会 開催場所：敦賀市男女共同参画センター 内 容：リラックス体操、お茶会、料理教室、試食コーナー 何でも相談コーナー 参加者数：49名（避難者、一般住民）
H24. 3. 10 (土) 10:00～13:00	こころの癒しの時間&相談会 開催場所：敦賀市男女共同参画センター 内 容：ミュージックケア、アロマハンドマッサージ 個別相談（弁護士、精神科医、臨床心理士） 参加者数：14名（避難者、一般住民）

④ 自殺予防キャンペーン（平成 23 年度）

実施日時	内 容
H23. 5. 8	場所：アル・プラザ敦賀 内容：母の日にあわせて、メンタルヘルス関係チラシの配布 配布数：200部
H23. 6. 19	場所：ハーツつるが 内容：父の日にあわせて、メンタルヘルス関係のチラシの配布 配布数：250部
H23. 9. 11	場所：あいあいプラザ 内容：自殺予防週間にあわせて、自殺予防キャンペーン だ液アミラーゼモニター、健康相談、チラシ配布 参加者数：30名 配布数：150部
H23. 10. 15	場所：越の湯敦賀店 内容：自殺予防キャンペーン だ液アミラーゼモニター、アルコールパッチテスト、血圧・体重・体脂肪測定、健康相談、チラシ配布 参加者数：55名 配布数：100部
H23. 11. 13 ～11. 14	場所：パレア若狭 内容：メンタルヘルス関係のチラシ配布 配布数：100部
H23. 11. 27	場所：はあとびあ（美浜町） 内容：自殺予防キャンペーン アロマハンドマッサージ、だ液アミラーゼモニター、血圧・体重・体脂肪測定、スモーカーザー、健康相談、チラシ配布 参加者数：130名 配布数：130部

5. 特定疾患

(1) 特定疾患医療受給者証所持者数 () 内は重症認定者

No.	対象疾患	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
1	ベーチェット病	9	(1)	9	(1)	11	(1)	9	(1)	13	(1)
2	多発性硬化症	11	(4)	11	(3)	13	(3)	12	(3)	13	(2)
3	重症筋無力症	15	(2)	16	(2)	14	(2)	13	(2)	14	(2)
4	全身性エリテマトーデス	31	(1)	31	(2)	32	(3)	31	(2)	30	(2)
5	スモン	4	(4)	2	(2)	2	(2)	2	(2)	2	(2)
6	再生不良性貧血	3		5		5		5		6	
7	サルコイドーシス	14		11		11		11		11	
8	筋萎縮性側索硬化症	4	(2)	3	(1)	8	(5)	6	(3)	9	(6)
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	34		37		35	(1)	36		40	(1)
10	特発性血小板減少性紫斑病	15		17		22		21		18	
11	結節性動脈周囲炎	2		2		2		3		4	
12	潰瘍性大腸炎	79		84		82		84		95	
13	大動脈炎症候群	9	(1)	8	(1)	10		10		10	
14	ピュルガー病	8		8	(1)	7		7		6	
15	天疱瘡	3		3		3		3		4	
16	脊髄小脳変性症	15	(5)	16	(5)	16	(4)	14	(4)	18	(4)
17	クローン病	12		17		19		17		22	
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎										
19	悪性関節リウマチ	2	(2)	2	(1)	4	(1)	3	(1)	4	(1)
20	パーキンソン病関連疾患	56	(14)	56	(13)	84	(12)	75	(14)	89	(13)
21	アミロイドーシス	1		1		2		2		1	
22	後縦靭帯骨化症	30	(5)	31	(4)	39	(4)	33	(4)	40	(4)
23	ハンチントン病										
24	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	10		11		14		11		16	
25	ウェゲナー肉芽腫症	1		1							
26	特発性拡張型(うっ血性)心筋症	10	(2)	13	(2)	16	(2)	14	(2)	21	(2)
27	多系統萎縮症	7		5	(2)	5	(2)	6	(2)	7	(3)
28	表皮水泡症										
29	膿疱性乾癬	1		2		2		2		2	
30	広範脊柱管狭窄症	2	(1)	4	(1)	5	(1)	5	(1)	8	(1)
31	原発性胆汁性肝硬変	10		11		12		11		15	
32	重症急性膵炎	5	(5)	2	(2)			1	(1)	3	
33	特発性大腿骨頭壊死症	11		17		20	(1)	17		23	(1)
34	混合性結合組織病	6		6		7		6		7	
35	原発性免疫不全症候群										
36	特発性間質性肺炎	12		12		7		9		7	
37	網膜色素変性症	16	(5)	16	(4)	14	(3)	14	(3)	12	(2)
38	プリオン病			1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)
39	原発性肺高血圧症	4		4		4	(1)	4	(1)	4	(1)
40	神経線維腫症										
41	亜急性硬化性全脳炎										
42	バット・キアリ症候群										
43	特発性慢性肺血栓塞栓症	3		4		3		3		3	
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)										
45	副腎白質ジストロフィー										
46	家族性高コレステロール血症(ホモ結合体)										

47	脊髄性筋萎縮症					1	(1)	1	(1)	1	(1)
48	球脊髄性萎縮症					1				1	
49	慢性炎症性脱髄性多発性神経炎							1		1	
50	肥大型心筋症							1		1	
51	拘束型心筋症										
52	ミトコンドリア病							2		2	
53	リンパ脈管筋腫症										
54	重症多発滲出性紅斑（重症）										
55	黄色靱帯骨化症					1		2		2	
56	間脳下垂体機能障害					6		7		8	
合 計		455	(55)	486	(51)	514	(49)	545	(50)	593	(50)

(2) 特定疾患相談事業

① 特定疾患相談会開催状況

	開催日	内 容
22 年 度	H22. 7. 29	内 容：講義「脊椎後縦靱帯骨化症に対する当院における治療戦略」 講義終了後患者会主体で交流会も実施 対象者：後縦靱帯骨化症・脊柱管狭窄症患者・家族 参加者：37名
	H22. 8. 24	内 容：講義「膠原病と日常生活」 講義開始前に患者会主体で体脂肪・内臓脂肪測定も実施 対象者：膠原病患者・家族 参加者：42名
	H23. 3. 13	内 容：レクリエーション「アロマストレッチ」、 交流会、ピアカウンセリング 対象者：難病患者、家族 参加者 45名
23 年 度	H23. 8. 23	内 容：講義「膠原病ってどんな病気、治療はどんなの？」 個別相談会（医師・栄養士）、体脂肪測定・血圧測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者：55名
	H23. 11. 19	内 容：講義「炎症性腸疾患診療の最近の動向」 患者交流・情報交換会、個別相談会（医師） 対象者：炎症性腸疾患患者・家族 参加者：13名
	H24. 3. 10	内 容：集団運動療法「ストレッチで心とからだをリフレッシュ」 難病患者交流会 対象者：難病患者、家族 参加者：32名

② 患者会支援状況

	会の名称	活 動 内 容
22 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：52人 開催回数：11回 延参加者数：305人 内 容：会報の発行、総会、交流会、相談会、研修会、役員会、 ピアカウンセリング
23 年	敦賀膠原病友の会	対象会員数：52人 開催回数：11回 延参加者数：223人

度		内 容：会報の発行、総会、交流会、相談会、研修会、役員会、 ピアカウンセリング
---	--	--

③ 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
総 数（延 人 員）		2,954	2,840	3,058	2,848	3,289
相 談	実人員	534	555	598	592	647
	延人員	2,112	2,030	2,232	1,962	2,155
訪問指導	実人員	54	31	30	20	14
	延人員	108	78	50	54	41
電話相談	延人員	734	732	776	832	1,093

④ 難病地域ケアシステム検討会議

	開催日	内 容
22 年 度	H23. 2. 7	テーマ：神経難病に関する研修会 出席者：医療関係者、介護事業所職員等 参加者：34名
23 年 度	H23. 5. 23	テーマ：人工呼吸器装着支援に関する担当者会議 出席者：患者本人・その家族・医療関係者・行政関係者 参加者：8名
	H23. 11. 16	テーマ：人工呼吸器の装着に関する患者対応について検討 出席者：医療関係者・行政関係者 参加者：9名
	H23. 3. 13	テーマ：美浜・若狭地区の重症難病患者支援ネットワークの強化について 出席者：医療関係者・居宅介護支援事業所関係者・社会福祉協議会関係者・ 行政関係者 参加者：21名

6. 栄養指導

(1) 栄養士配置

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
総 数	敦賀市	1	1	2	3	2
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
管理栄養士数	敦賀市	1	1	2	3	2
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
栄 養 士 数	敦賀市	0	0	0	0	0
	若狭町	0	0	0	0	0
	美浜町	0	0	0	0	0

(2) 栄養改善事業

① 健康増進指導事業

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
食生活栄養管 理指導事業	回数	2	2	3	2	2
	人数	63	40	43	43	30
健康運動普及 事業	回数	2	2	1	2	1
	人数	61	19	11	19	7

(3) メタボリック対策推進事業

① 出前健康講座（食生活改善推進員委託事業）

	開催日	施設名	実 施 内 容
22 年 度	H22. 10. 1	二州健康福祉センター	内 容：バランスの良い献立の組合せとは 調理実習：お弁当のおかず 10品 参加者数：21名
	H22. 11. 18	杵見保育園ホール	内 容：バランスの良い献立の組合せとは 調理実習：お弁当のおかず 10品 参加者数：20名
	H22. 11. 21	松原保育園	内 容：バランスの良い献立の組合せとは 調理実習：お弁当のおかず 10品 参加者数：22名
	H23. 1. 30	常宮区集落センター	内 容：バランスの良い献立の組合せとは 調理実習：お弁当のおかず 10品 参加者数：14名
	H23. 2. 25	西公民館	内 容：バランスの良い献立の組合せとは 調理実習：お弁当のおかず 10品 参加者数：26名
23 年 度	H23. 11. 20	敦賀JAファーマーズマーケット店頭	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：なすの味噌チーズ焼き、ブロッコリーのコーンディップ 参加者数：128名

23 年 度	H23. 11. 20	松原保育園	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：なすの味噌チーズ焼き、ブロッコリーのコーンディップ 参加者数：56名
	H23. 11. 28	エフレ清水店	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：なすの味噌チーズ焼き、ブロッコリーのコーンディップ 参加者数：115名
	H23. 11. 30	ハーツ敦賀店	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：ほうれん草と豚肉の蒸しサラダ、ブロッコリーのコーン ディップ 参加者数：108名
	H23. 12. 16	エフレディース店	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：らっきょう風味サラダ、ブロッコリーのコーンディップ 参加者数：85名
	H23. 12. 18	敦賀市平和町会館	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：キャベツとえびのキウイフルーツ、ブロッコリーのコーン ディップ 参加者数：80名
	H23. 12. 19	ハーツ敦賀店	内 容：「野菜をたっぷり食べよう」運動の普及啓発事業 調理実習：なすの味噌チーズ焼き 参加者数：98名

(4) 特定給食施設指導

① 給食施設栄養士配置状況

平成 23 年度

施 設	栄 養 士 数	管理栄養士 のみいる施設		栄養士・管理栄養士 どちらもある施設			栄養士のみ いる施設		無配置 施 設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特 定 給 食 施 設	学 校	3	3	1	1	3	6	6	6
	病 院	1	4	5	15	15			
	介護老人保健施設			3	5	8			
	老人福祉施設	1	2	3	5	3			
	児童福祉施設	3	3				10	11	1
	社会福祉施設						2	3	
	事業所			1	1	2	6	11	4
	矯 正 施 設								
合 計	8	12	13	27	31	24	31	11	
そ の 他 の 施 設	学 校						1	1	5
	病 院								
	介護老人保健施設			2	2	6			
	老人福祉施設	1	2	1	2	1	3	4	
	児童福祉施設	2	2						15
	社会福祉施設						2	2	1
	事業所								
矯 正 施 設									

	合 計	3	4	3	4	7	6	7	21
--	-----	---	---	---	---	---	---	---	----

※委託側を含む

② 特定給食施設届出状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
開始届	3	5	2	0	0
休止（廃止）届	1	0	0	0	0
届出事項変更届	3	13	17	15	15

③ 特定給食施設指導状況

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
特定給食	個別指導	36	32	28	32	34	
	集団指導 (研修会)	回数	3	2	2	2	2
		人数	39	36	40	36	30
その他 給食施設	個別指導	40	27	19	27	20	
	集団指導 (研修会)	回数	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)
		人数	(39)	(36)	(40)	(36)	(30)

※（ ）は特定・その他給食施設合同で実施

(5) 「健康づくり応援の店」登録数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
新規登録数	3	16	5	0	0
総登録数	27	42	48	47	47

(6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
相談件数	4	3	2	4	5

(7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
栄養士	新規申請	3	9	3	5	1
	訂正・書換	4	1	4	3	2
	再交付	1	1	1		0
管理栄養士	新規申請	4	0	4	2	8
	訂正・書換	4	2	4	1	3
	再交付	0	1	0	0	0

(8) 食生活改善推進員活動

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
市町推進員数		186	182	181	126	115	
手帳使用者数		178	182	151	126	113	
活動方法	対話訪問	回数	3,602	4,932	2,568	2,787	1,054
		人数	15,084	13,312	5,759	6,254	4,803
	集団	回数	8,064	754	514	530	1,755
		人数		8,804	4,686	3,825	6,211
	合計	回数	4,393	5,686	3,082	3,317	2,809
		人数	23,148	22,116	10,445	10,079	11,014

自己学習会	1,361	1,305	1,612	1,575	893
-------	-------	-------	-------	-------	-----

(9) 食生活改善推進員項目別活動状況

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
総数		4,393	5,686	3,082	3,317	2,809	
		23,148	22,116	10,445	10,079	11,014	
活動項目	ヘルシーサポーター 21事業	回数	131	236	199	-	-
		人数	3,355	3,159	547	-	-
	生活習慣病予防	回数	2,328	2,539	1,013	1,213	1,014
		人数	9,853	6,992	2,911	3,975	3,728
	母と子の健康 貧血予防	回数	650	875	590	713	540
		人数	2,389	2,158	1,949	1,380	2,494
	高齢者の健康・食事	回数	1,284	2,036	1,280	1,391	1,255
		人数	7,551	9,807	5,038	4,724	4,792

7. 成人・老人保健

(1) 喫煙対策(平成23年度)

① 世界禁煙デーキャンペーン

開催日	場 所	内 容
5月15日(日)	きらめきみなと館(親子フェスティバル)	啓発物品の配布 チラシ500枚
6月5日(日)	ポー・トン(敦賀市歯ッピーフェア)	啓発物品の配布 チラシ200枚
5月18日(水)	敦賀高校(タバコの講演会)	啓発物品の配布 チラシ900枚
5月24日(火)	関西電力	啓発物品の配布 ポスター・チラシ10枚

(2) 元気長生きがん予防推進事業

① がん検診受診者拡大事業の補助金(平成23年度)

敦賀市 643,914円

② 働き盛り女性・男性検診大作戦(平成23年度)

<出前検診>

	開催日	開催場所	乳がん検診	大腸がん検診
23年度	H24.3.2	ハーツつるが	18名	9名

<小規模事業所における出前がん検診>

	開催日	開催場所	乳がん検診	子宮がん検診
23年度	H23.12.6	塩荘	19名	23名
	H23.12.26	敦賀ヨーロッパ軒	17名	-
	H24.1.12	美浜町社協 湖岳の郷 美浜テック	8名	9名
	H24.1.18	千鳥苑へしこ館 波路	19名	18名

	H24. 2. 27	株式会社かくだ	23名	14名
		計	86名	64名

<がん検診推進医>(平成 23 年度)

がん個別検診医療機関の医師(二州管内のがん個別検診医療機関は23ヶ所)

<職域対象者受入れ検討会>

	開催日	内 容
23 年 度	H23. 8. 5	場 所：二州健康福祉センター 内 容：今後の方向性と本年度の取組みについて
	H23. 9. 30	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：各事業所、機関、団体における健診および健康管理の現状・取組みについて
	H23. 10. 21	場 所：二州健康福祉センター 内 容：今年度の取組みについて事業報告 受診率向上にむけた工夫

③ がん検診受診促進キャンペーン

	開催日	内 容
23 年 度	H23. 5. 8	「母の日 乳がん・子宮がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：アル・プラザ敦賀 内 容：がん検診受診キャンペーンのチラシ等の配布
	H23. 6. 19	「父の日 がん検診受診促進キャンペーン」 場 所：ハーツ敦賀 内 容：がん検診受診キャンペーンのチラシ等の配布
	H23. 10. 15	「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン」 場 所：越のゆ 敦賀店 内 容：がん検診普及チラシ・二州管内市町検診日程配布、乳がん自己触診モデル展示、がんについてのパネル展示、スモーカーライザー、アルコールパッチテスト、血圧・体重・体脂肪測定

8. 母子保健

(1) 人工妊娠中絶届出状況

		平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	
総	数	164	150	109	110	86	
内 訳	20 歳 未 満	人数	9	14	7	11	16
		%	7.1	9.3	6.4	10.0	18.6
	20～29 歳未満	人数	51	56	44	46	26
		%	40.5	37.3	40.4	41.8	30.2
	30～39 歳未満	人数	61	66	44	40	39
		%	48.4	44	40.4	36.3	45.3
40 歳 以 上	人数	5	14	14	13	5	
	%	4.0	9.3	12.8	11.8	5.8	
未 記 入	人数	0	0	0	0	0	
	%	0	0	0	0	0	

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
要精密検査者数	0	1	2	4	5
患 者 数		1			

(3) 医療給付

① 養育医療（出生時体重別）

各年度認定者数

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
総	数	21	17	20	18	10
内 訳	1,000g 以下	6	4	6	3	1
	1,001g～1,500g	1	6	5	1	3
	1,501g～1,800g	6	2	1	8	0
	1,801g～2,000g	3		4	2	3
	2,001g～2,300g	1	1	2	1	0
	2,301g～2,500g				2	1
	2,501g 以上	4	4	2	1	2

② 自立支援医療（育成医療）

各年度認定者数

		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
総	数	32	35	31	37	29
内 訳	肢 体 不 自 由	4	7	14	9	10
	視 覚 障 害	5	5	2	2	3
	聴覚・平衡機能障害	4		2	2	0
	音 声 ・ 言 語 障 害	6	9	8	7	4
	心 臓 障 害	8	10	3	9	5
	腎 臓					
	そ の 他 内 臓 障 害	5	4	2	8	7

④ 小児慢性特定疾患治療研究事業

各年度末認定者数

		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		数	新規	数	新規	数	新規	数	新規	数	新規
総 数		77	17	82	9	86	15	81	11	92	10
内 訳	悪 性 新 生 物	11	2	11	2	11	2	9	1	8	2
	慢 性 腎 疾 患	4		5	1	6	2	6		6	2
	慢性呼吸器疾患	1		1		1		1		2	
	慢 性 心 疾 患	12	3	15	2	15	3	15	3	18	1
	内 分 泌 疾 患	31	11	32	2	34	5	30	2	31	4
	膠 原 病	2		2		3	2	2		3	
	糖 尿 病	4	1	3		3		4	1	6	
	先天性代謝異常	5		5		5		5	1	7	
	血友病等血液疾患	6		5		4		4	1	5	1
	神 経 ・ 筋 疾 患			2	2	3	1	4	1	4	
	慢性消化器疾患	1		1		1		2	1	2	

(4) 特定不妊治療費助成事業 (件数)

		回 数	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
管 内	1回目		58	52	49	70
	2回目		36	33	30	46
	3回目		24	10	16	21
	合計		118	95	95	137
福 井 県	1回目		428	464	497	572
	2回目		254	274	297	350
	3回目		134	121	141	166
	合計		816	859	935	1,088

(5) 育児不安解消サポート事業 (ママ・パパぽけっと)

- ・実 施 日：毎月第4月曜日 (午後)
- ・ス タ ッ プ：精神科医、臨床心理士、保健師、家庭相談員

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
保 護 者	実人数	5	9	14	10
	延人数	18	19	50	25
子 ども	実人数	5	9	12	12
	延人数	16	10	29	25

(6) 訪問指導・相談

			平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
訪 問 指 導	未熟児	実人数	25	18	25	21	14
		延人数	38	23	33	25	17
	乳幼児	実人数	17	5	6	1	10
		延人数	24	11	6	1	19
	産 婦	実人数	31	18	26	19	19
		延人数	44	24	33	23	29
	そ の 他	実人数	1	11	3	0	0
		延人数	1	16	4	0	0
電 話 相 談			196	98	102	158	162

9. 市町支援

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

① 実践研修

	開催日	場所・内容	参加人数
21 年 度	H21. 10. 6 (第1回)	場所：若狭町上中庁舎（第1回）、若狭町三方公民館（第2回） 講義：「年齢補正と自治体間比較」 講演：「統計データの活用方法について」 演習：グループ討議 講義：「データの加工方法について」 演習：グループ討議・発表 講義：「集約したデータの加工と分析結果」 講師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕氏 衛生環境研究センター 主任研究員 齊藤 みゆき氏 研究員 市川 宏枝氏	27名 県職員 7名 市町職員 24名
	H21. 10. 30 (第2回)	場所：若狭町歴史文化館 講演：「気になる子どもと保護者対応」 講師：大阪総合保育大学 児童保育学部 学部長 大方 美香氏	24名 県職員 8名 市町職員 20名
22 年 度	H22. 11. 17 (第1回)	場所：パレア若狭 講義：「データの収集と分析方法・グラフ作成」 演習：パソコン持参者のみ 講師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕氏 衛生環境研究センター 研究員 市川 宏枝氏	17名 県職員 6名 市町職員 11名
	H22. 12. 8 (第2回)	場所：パレア若狭 演習：「わが町・わが課のデータを加工・分析」 ～持ちよったデータを説明してみよう～ 講師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕氏 衛生環境研究センター 研究員 市川 宏枝氏	17名 県職員 10名 市町職員 7名
23 年 度	H23. 11. 1	場 所：高浜町保健福祉センター 内 容：「介護予防事業における評価指標の設定」 「特定健診の介入効果の客観的な評価」 講 師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕	16名 県職員 3名 市町職員 13名
	演習1回目 H23. 12. 15	場 所：高浜町保健福祉センター 実 践：「介護予防事業のアウトカムについてどのような指標が必要か」	1回目 6名 県職員 3名
	演習2回目 H24. 1. 30	演 習：「研修対象者が実践したものを評価できる企画をたてる」 講 師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕	市町職員 3名 2回目 6名 県職員 3名 市町職員 3名
	演習1回目 H23. 11. 17	場 所：高浜町保健福祉センター 実 践：「保健指導のアウトカムについてどのような指標が必要か」 「研修対象者が実践したものを評価できる企画をたてる」	1回目 6名 県職員 2名
	演習2回目 H24. 2. 23	講 師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕	市町職員 4名 2回目 6名

			県職員 2名 市町職員 4名
H23. 10. 24	場 所：保健福祉センターなごみ 内 容：「ヘルスプラン策定に向けて現計画の評価と地域診断の実施」 講 師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕	10名 県職員 4名 市町職員 6名	
H24. 2. 7	場 所：保健福祉センターなごみ 演 習：「次期計画に向けた地域診断が実施できるために」 講 師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕	9名 県職員 4名 市町職員 5名	

② 一般研修

	開催日	場所・内容	参加人数
21 年 度	H21. 12. 7	場所：パレア若狭 事例報告：「敦賀市の取組みと課題について」 講義：「気になる子の発見と対応について」 講師：敦賀市健康管理センター 次長補佐 川口 美佐子氏 同志社大学 赤ちゃん学研究センター 教授 小西 行郎氏	84名 県職員 18名 市町職員 66名
	H22. 1. 20	場所：パレア若狭 講演：「対応力を磨くために」 講師：大阪精神医学研究所 新阿武山クリニック 所長 姫井 昭男氏	50名 県職員 20名 市町職員 29名 その他 1名
22 年 度	H22. 9. 17	場所：若狭歴史文化館 講義：「住民からの苦情をどう受け止め、対応し、解決するか」 講師：精神保健福祉士 谷口 里美 氏 グループワーク：事例検討「実際の事例について対応を考える」	34名 県職員 15名 市町職員 18名 その他 1名
	H22. 11. 15	場所：若狭町三方庁舎 講義：「大人の発達障害の支援について～スクラム福井の活動から～」 「統合失調症と発達障害の違いと支援の実際」 講師：スクラム福井 相談員 山口 陽一 氏 嶺南病院生活支援部 部長 岡本 利子 氏	37名 県職員 11名 市町職員 22名 その他 4名
	H23. 2. 7	場所：パレア若狭 講義：「発達障害児の療育を考える～“ひとり”を見る、“みんな”を見る～」 講師：同志社大学赤ちゃん学研究センター 小西 行郎 氏	69名 県職員 13名 市町職員 56名
23 年 度	H23. 10. 7	場所：パレア若狭 講義：「育ちへの理解と支援のあり方」 講師：県子ども療育センター 主任医長 津田 明美 氏 意見交換会：「参加者の意見を聞いて思ったこと」	123名 県職員 12名 市町職員 29名 その他 82名
	H23. 10. 20	場所：三方青年の家 講義：「働き盛り世代のこころの不調に目を向けよう」 講師：(財)松原病院 院長 松原 六郎 氏	26名 県職員 10名 市町職員 11名 その他 5名
	H23. 11. 8	場所：三方青年の家	42名

	<p>講義：「本県の災害時の危機対応～嶺南地域では～」 「自然災害時の消防におけるレスキュー体制」</p> <p>講師：県安全環境部危機対策防災課 総括主任 河寄 潤一 氏 敦賀美方消防組合消防本部三方消防署 救助係長 前田 一徳 氏</p> <p>演習：「自然災害発生時にとるべき行動 フェーズ0からフェーズ1」</p>	<p>県職員 22名 市町職員 20名</p>
--	---	------------------------------

(2) 二州地域・職域連携推進協議会（職域対象者受入れ検討会と同時開催）

	開催日	内 容
21 年 度	H21. 6. 24	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：がん検診に係る新規事業について・各市町および団体等の検診状況について
	H21. 6. 30	場 所：敦賀市健康管理センター 内 容：がん検診に係る新規事業について・各市町および団体等の検診状況について
	H21. 8. 6	嶺南地域合同研修会 場 所：若狭町上中庁舎 基調講演：「地域・職域連携の課題と必要性」 講師：福井県健康福祉部健康増進課長 一戸和成氏 パネルディスカッション：パネラー ・美浜町住民安全課 浅妻要氏 ・全国健康保険協会福井県支部企画・総務部長西市廣和氏 ・嶺南地域産業保健センターコーディネーター 佐飛章氏 ・助言者 健康増進課長 一戸和成氏 ・コーディネーター 若狭健康福祉センター医幹 四方啓裕氏
	H21. 11. 24	場 所：二州健康福祉センター 内 容：今年度の各市町の取組み状況とその成果について 各事業所・機関・団体における健診（検診）の取組み 次年度に向けての方策
22 年 度	H22. 7. 1	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：がん検診、特定健診に係る新規事業について・各市町および団体等の状況について
	H22. 7. 9	場 所：敦賀市健康管理センター 内 容：がん検診、特定健診に係る新規事業について・各市町および団体等の状況について
	H22. 11. 7	地域・職域連携イベント 場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：・地域・職域連携推進協議会の紹介パネル展示・健康づくりに関する普及啓発 ・特定健診・がん検診受診PR ・禁煙グッズの紹介 ・心の健康づくり ・その他健康相談
	H22. 11. 17	場 所：二州健康福祉センター 内 容：今年度の各市町の取組み状況とその成果について 各事業所・機関・団体における健診（検診）の取組み 次年度に向けての方策
23 年 度	H23. 8. 5	場 所：二州健康福祉センター 内 容：・協議会の今後の方向性と本年度の取り組みについて ・意見交換「働く人の健康づくりを考える」
	H23. 9. 30	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：働く人の健康づくりの推進 ・事業所における健康管理の現状について ・働く人に対するがん対策、有所見対策について
	H23. 10. 21	場 所：敦賀市健康管理センター 内 容：働く人に対するがん対策、生活習慣病対策の推進について ・事業報告「今年度の取り組みについて」 ・意見交換「がん検診・特定検診の受診率向上に向けた工夫について」

(3) 研修会・策定支援等

	年度	場所・内容	開催回数等
管内 全体	平成20年度	特定健康診査・特定保健指導従事者育成研修（若狭と合同）	4回
		特定健診・特定保健指導担当者連絡会（若狭と合同）	1回
		地域包括支援センター連絡会（2回）および打ち合わせ（2回）（若狭と合同）	4回
		介護事業所との連絡会（通院介助に関する協議）	3回
		嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）	2回
	平成21年度	特定健診・特定保健指導実践者育成研修（若狭と合同）	3回
		嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）	2回
	平成22年度	特定健診・特定保健指導実践者育成研修（若狭と合同）	1回
		特定健診・特定保健指導実務等支援	1回
	平成23年度	嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）	2回
嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）		2回	
敦賀市	平成20年度	在宅呼吸器装着患者支援	会議3回他
	平成22年度	敦賀市高齢者権利擁護連絡協議会	6回
		特定健診・保健指導等実務支援	14回
平成23年度	敦賀市高齢者権利擁護連絡協議会	3回	
美浜町	平成21年度	美浜町健康づくり計画推進に関する支援（会議出席6回）	6回
		美浜町介護保険事業計画および老人福祉計画策定に関する支援（会議出席5回）	5回
	平成22年度	美浜町健康づくり計画推進に関する支援（会議出席4回）	4回
		美浜町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	1回
	平成23年度	美浜町健康づくり計画推進に関する支援（会議出席回）	5回
		美浜町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	2回
若狭町	平成22年度	若狭町認知症からはじめるまちづくり会議	2回
	平成23年度	若狭町認知症からはじめるまちづくり会議	3回
		若狭町高齢者権利擁護連絡協議会事例検討会	1回

10. 介護保険に関すること

(1) 認定調査員研修等研修事業

①介護認定審査会研修(センター職員が関与したもののみ計上)

	開催日	場所・内容	参加人数等
20 年度	H21. 3. 24	対象：美浜若狭介護認定調査会 内容：平成21年度制度改正の要点について	18名
21 年度	H21. 4. 15	対象：敦賀市介護認定審査会委員 内容：新しい認定制度について	24名
	H21. 9. 11	対象：美浜・若狭介護認定審査会 内容：要介護認定調査制度改訂の要点について	20名
	H22. 3. 2	対象：美浜・若狭介護認定審査会委員 内容：要介護認定調査制度について	1名
22 年	H23. 3. 29	対象：美浜・若狭介護認定審査会委員全体会	15名

度	内容：平成 21 年度制度改正の要点について
---	------------------------

②認定調査員研修(センター職員が関与したもののみ計上)

	開催日	場所・内容	参加人数等
20 年 度	H20. 7. 30	場所：若狭町歴史文化館 対象：若狭町 内容：認定調査項目に関する質問に対する説明	15 名
	H21. 3. 16	内容：認定調査員テキスト 2009 説明 場所：若狭町役場上中庁舎 対象：若狭町	32 名
	H21. 3. 31	場所：美浜町役場 対象：美浜町	6 名
21 年 度	H21. 8. 4	対象：美浜・若狭介護認定審査会委員 内容：要介護認定調査制度について	5 名

※22 年度、23 年度なし

(2) 二州高齢者包括ケア研究会

	開催日時	内 容
22 年 度	H22. 4. 11	講演会 参加者 96 名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：講義・実技「もちあげない介護 (パート 2)」 講師 生き活きサポートセンターうえるば高知 理学療法士 下元 佳子氏
	H22. 7. 10	講演会 参加者 49 名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：講義・演習「対人援助技術 ～利用者・患者支援の基本～」 講師 高齢者総合ケアセンター嵐山寮 施設長 真辺 一範氏
	H22. 10. 15	在宅ケアに関する研修会 参加者 115 名 対象：管内医療機関・介護サービス事業所・介護保険施設・行政 内容：事例紹介と意見交換 事例：在宅患者事例、老人保健施設における認知症患者、処遇困難事例 事例提供者：市立敦賀病院 田中 淳子氏 リハぶらす訪問看護ステーション 村中 明美氏 明峰クリニック 荒巻 洋子氏 敦賀市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 伊藤 千景氏 老人保健施設ヒバリヒルズ 山田 しげ子氏 敦賀市地域包括支援センター「長寿」 池田 和寛氏 助言者：敦賀市医師会長 川上究氏 医療法人明峰会理事長 木村 輝明氏
	H22. 6. 9	第 1 回運営スタッフ会議 内容：平成 22 年度の活動内容の検討 出席者 14 名
	H22. 8. 25	第 2 回運営スタッフ会議 内容：事例発表会について 出席者 12 名
	H22. 12. 6	第 3 回運営スタッフ会議 内容：研修会のアンケート結果と今後の取組み 出席者 10 名
	H23. 3	研修会の内容に関するアンケート調査 対象：病院、介護保険施設、介護サービス事業所、地域包括支援センター
	23 年	H23. 4. 28
H23. 7. 6		第 2 回運営スタッフ会議 内容：事例検討会、研修会の内容検討 出席者 14 名

度	H23. 10. 18	第3回運営スタッフ会議 内容：研修会（意見交換会）の運営について 出席者 15名
	H24. 1. 13	研修会（医療・看護・介護を支えるスタッフ交流会） 参加者 70名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：交流会「話そう！聴こう！共有しよう！～よりよい連携のために、お互いを知ろう～」
	H24. 3. 14	第4回運営スタッフ会議 内容：研修会の反省 出席者 11名

1.1. 医師、保健師、看護師、栄養士学生等実習受入れ

年度	区分	病院・学校名区分	人数	備考
21	臨床研修医	市立敦賀病院	3人	
22		市立敦賀病院	2人	
23		市立敦賀病院	1人	
21	医学生	福井大学 医学部 4年生	5人	テーマ：在宅医療に関するもの
22		福井大学 医学部 4年生	4人	テーマ：在宅医療に関するもの
23		福井大学 医学部 4年生	5人	テーマ：災害時の対応
21	看護学生	敦賀市立看護専門学校 3年生	31人	公衆衛生概論（講義）
		福井医療技術専門学校 3年生	2人	在宅看護論実習
22		敦賀市立看護専門学校 3年生	33人	公衆衛生概論（講義）
		福井医療技術専門学校 3年生	1人	在宅看護論実習
23		敦賀市立看護専門学校 3年生	24人	公衆衛生概論（講義）
		福井医療短期大学 3年生	1人	在宅看護論実習
21	栄養学生	神戸女子大学 3年生	2人	
23		仁愛大学 3年生	4人	管理栄養士臨地実習
		兵庫大学 3年生	1人	

1.2. 介護保険施設等指導監査業務

サービス		21年度実施事業者数	22年度実施事業者数	23年度実施事業者数
居	(介護予防) 訪問介護	12	8	10
	(介護予防) 訪問入浴	4	2	2
	(介護予防) 訪問看護	4	6	4
	(介護予防) 通所介護	12	10	16
	(介護予防) 通所リハビリテーション	0	4	4
宅	(介護予防) 短期入所生活介護	4	4	4
	(介護予防) 短期入所療養介護	2	7	0
系	(介護予防) 特定施設	0	0	0
	(介護予防) 福祉用具貸与	2	4	4
	(介護予防) 福祉用具販売	2	4	4

	居宅介護支援	6	5	6
施設系	介護老人福祉施設	2	1	2
	介護老人保健施設	1	4	0
	介護療養型医療施設	0	1	0
障害福祉	障害居宅介護・障害重度訪問介護	16	4	5
老人福祉	ケアハウス	0	0	1
合 計		67	64	62

13. 福井県保健医療計画

(1) 第5次福井県保健医療計画（平成20～24年度）

① 二州地区医療体制協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備 考
平成20年度	H21. 3. 11	二州健康福祉センター講堂	8名	8名	②と合同
平成22年度	H23. 3. 17	二州健康福祉センター講堂	14名	10名	②、③と合同
平成23年度	H24. 3. 27	二州健康福祉センター講堂	18名	16名	②、③と合同

② 二州地区在宅医療連携体制協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備 考
平成20年度	H21. 3. 11	二州健康福祉センター講堂	9名	9名	①と合同
平成22年度	H23. 3. 17	二州健康福祉センター講堂	14名	10名	①、③と合同
平成23年度	H24. 3. 27	二州健康福祉センター講堂	18名	16名	①、③と合同

③ 二州地区在宅医療コーディネート事業推進協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備 考
平成21年度	H21. 7. 23	二州健康福祉センター講堂	14名	14名	
	H22. 3. 16	二州健康福祉センター講堂	14名	14名	
平成22年度	H23. 3. 17	二州健康福祉センター講堂	14名	10名	①、②と合同
平成23年度	H24. 3. 27	二州健康福祉センター講堂	18名	16名	①、②と合同

14. 衛生統計（管内データは、若狭町（旧上中地区を含む）の数値を含む）

(1) 人口動態（管内）

		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出生	人 数	866	872	883	852	803
	人口千人対	9.0	9.1	9.4	9.1	8.6
死亡	人 数	880	946	980	970	1,024
	人口千人対	9.3	10.0	10.4	10.3	11.0
自然増加	人 数	-14	-74	-97	-118	-221
	人口千人対	-0.1	-0.8	-1.0	-1.3	-2.4
低体重児出生	人 数	87	78	91	87	84
	出生千人対	100.5	89.4	103.1	102.1	104.6
乳児死亡	人 数	1	6	3	2	2
	出生千人対	1.2	6.9	3.4	2.3	2.5
新生児死亡	人 数	0	1	3	1	2
	出生千人対	0	1.1	3.4	1.2	2.5
周産期死亡	人 数	2	5	7	5	4
	出生千人対	2.3	5.7	7.9	5.8	5.0
死産	人 数	15	15	23	19	21
	出産千人対	17.0	16.9	25.4	21.8	25.5
	自 然	7	9	11	14	9
	人 工	8	6	12	5	12
結婚	人 数	514	563	503	490	476
	人口千人対	5.4	5.9	5.3	5.2	5.1
離婚	人 数	163	176	191	194	161
	人口千人対	1.7	1.9	2.0	2.1	1.7

・主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成18年		平成19年		平成20年		平成21年		平成22年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	254	267.4	258	272.5	277	294.4	238	253.6	282	303.2
心 疾 患	143	150.5	153	161.6	144	153.0	155	165.2	173	186.0
脳血管疾患	79	83.2	85	89.8	102	108.4	100	106.6	89	95.7
肺 炎	116	122.1	130	137.3	140	148.8	159	169.4	153	169.9
不慮の事故	35	36.8	50	52.8	37	39.3	40	42.6	36	38.7
自 殺	23	24.2	18	19.0	24	25.5	20	21.3	15	16.1
老 衰	29	30.5	29	30.6	31	32.9	43	45.8	45	43.4
腎 不 全	15	15.8	15	15.8	17	18.1	23	24.5	22	23.7
肝 疾 患	11	11.6	7	7.4	12	12.8	5	5.3	11	11.8
糖 尿 病	9	9.5	6	6.3	8	8.5	9	9.6	7	7.5

(福井県)

		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出生	人 数	7,324	7,191	7,139	7,042	6,874
	人口千人対	9.1	8.9	8.9	8.8	8.6
死亡	人 数	7,725	7,886	8,088	8,187	8,417
	人口千人対	9.6	9.8	10.1	10.3	10.6
自然増加	人 数	-401	-695	-949	-1,145	-1,543
	人口千人対	-0.5	-0.9	-1.2	-1.4	-1.9
低体重児出生	人 数	631	637	665	603	583
	出生千人対	86.2	88.6	93.2	85.6	1.55
乳児死亡	人 数	17	22	18	15	15
	出生千人対	2.3	3.1	2.5	2.1	2.2
新生児死亡	人 数	8	8	13	4	8
	出生千人対	1.1	1.1	1.8	0.6	1.2
周産期死亡	人 数	31	30	32	20	20
	出生千人対	4.2	4.2	4.5	2.8	2.9
死産	人 数	181	178	180	165	159
	出産千人対	24.1	24.2	24.6	22.9	22.6
	自 然	68	87	73	66	72
	人 工	113	91	107	99	10.2
結婚	人 数	4,224	4,124	4,124	4,017	3,705
	人口千人対	5.2	5.1	5.1	5.0	4.7
離婚	人 数	1,342	1,334	1,298	1,327	1,233
	人口千人対	1.7	1.7	1.6	1.7	1.55

・主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成18年		平成19年		平成20年		平成21年		平成22年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	2,235	276.6	2,278	283.3	2,356	294.1	2,344	293.7	2,362	296.9
心疾患	1,317	163.0	1,298	161.4	1,325	165.4	1,392	174.4	1,430	149.8
脳血管疾患	910	112.6	879	109.3	863	107.7	876	109.8	841	105.7
肺炎	835	103.3	865	107.6	954	119.1	985	123.4	968	121.7
不慮の事故	342	42.3	363	45.1	333	41.6	322	40.4	363	45.6
自殺	181	22.4	176	21.9	206	25.7	191	23.9	160	20.1
老衰	208	25.7	222	27.6	238	29.7	251	31.5	339	42.6
腎不全	148	18.3	163	20.3	177	22.1	182	22.8	181	22.8
肝疾患	97	12.0	84	10.4	98	12.2	72	9.0	82	10.3
糖尿病	98	12.1	107	13.3	114	14.2	102	12.8	106	13.3

(全国)

		平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年
出生	人 数	1,092,674	1,089,818	1,091,156	1,070,035	1,071,304
	人口千人対	8.7	8.6	8.7	8.5	8.5
死亡	人 数	1,084,450	1,108,334	1,142,407	1,141,865	1,197,012
	人口千人対	8.6	8.8	9.1	9.1	9.5
自然増加	人 数	8,224	-18,516	-51,251	-71,830	-123,708
	人口千人対	0.1	-0.1	-0.4	-0.6	-1.0
乳児死亡	人 数	2,864	2,828	2,798	2,556	2,450
	出生千人対	2.6	2.6	2.6	2.4	2.3
新生児死亡	人 数	1,444	1,434	1,331	1,254	1,167
	出生千人対	1.3	1.3	1.2	1.2	1.1
周産期死亡	人 数	5,100	4,906	4,720	4,519	4,515
	出生千人対	4.7	4.5	4.3	4.2	4.2
死産	人 数	30,911	29,313	28,177	27,005	26,560
	出産千人対	27.5	26.2	25.2	24.6	24.2
	自 然	13,424	13,107	12,625	12,214	12,245
	人 工	17,487	16,206	15,552	14,791	11.2
結婚	人 数	730,971	719,822	726,106	707,734	700,214
	人口千人対	5.8	5.7	5.8	5.6	5.5
離婚	人 数	257,475	254,832	251,136	253,353	241,378
	人口千人対	2.04	2.02	1.99	2.01	1.99

・主要死因別死亡数・死亡率（人口 10 万対）

	平成 18 年		平成 19 年		平成 20 年		平成 21 年		平成 22 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	329,314	261.0	336,468	266.9	342,963	272.3	344,105	273.5	358,016	279.7
心 疾 患	173,024	137.2	175,539	139.2	181,928	144.4	180,745	143.7	191,744	149.8
脳血管疾患	128,268	101.7	127,041	100.8	127,023	100.9	122,350	97.2	125,056	97.7
肺 炎	107,242	85.0	110,159	87.4	115,317	91.6	112,004	89.0	120,448	94.1
不慮の事故	38,270	30.3	37,966	30.1	38,153	30.3	37,756	30.0	41,216	32.2
自 殺	29,921	23.7	30,827	24.4	30,229	24.0	30,707	24.4	29,952	23.4
老 衰	27,764	22.0	30,734	24.4	35,975	28.6	38,670	30.7	45,952	35.9
腎 不 全	21,158	16.8	21,632	17.2	22,517	17.9	22,743	18.1	24,064	18.8
肝 疾 患	16,267	12.9	16,195	12.8	16,268	12.9	15,969	12.7	15,932	12.4
糖 尿 病	13,650	10.8	13,999	11.1	14,462	11.5	13,987	11.1	14,592	11.4

※率算出に用いた人口：国、県「総務省統計局 各年 10 月 1 日現在推計人口（日本人人口）」

市町「県政策統計課 福井県の推計人口各年 10 月 1 日現在（日本人人口）」

出生・死亡・自然増加・結婚・離婚は人口千人に対する割合

乳児死亡・新生児死亡は出生数の人口千人に対する割合

死産死亡は出生数+死産数の人口千人に対する割合

周産期死亡率は周産期死亡（妊娠満 22 週以後の死産+早期新生児死亡）÷（出生+妊娠満 22 週以後の死産）千対

(2) 管内年齢別人口 (管内)

(各年10月1日現在)

	平成20年			平成21年			平成22年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	4,263	2,176	2,087	4,244	2,175	2,069	4,171	2,152	2,019
5歳～9歳	4,565	2,357	2,208	4,526	2,309	2,217	4,365	2,197	2,168
10歳～14歳	4,810	2,488	2,322	4,772	2,474	2,298	4,696	2,428	2,268
15歳～19歳	5,141	2,634	2,507	4,935	2,496	2,439	4,379	2,319	2,060
20歳～24歳	3,462	1,714	1,748	3,822	1,983	1,839	3,507	1,759	1,748
25歳～29歳	4,498	2,341	2,157	4,089	2,099	1,990	4,633	2,375	2,258
30歳～34歳	6,043	3,101	2,942	5,870	3,032	2,838	5,680	2,957	2,723
35歳～39歳	6,394	3,283	3,111	6,465	3,314	3,151	6,519	3,346	3,173
40歳～44歳	5,753	2,891	2,862	5,726	2,901	2,825	5,737	2,913	2,819
45歳～49歳	6,155	3,227	2,928	6,017	3,129	2,888	5,922	3,099	2,823
50歳～54歳	6,321	3,300	3,021	6,349	3,301	3,048	6,265	3,273	2,992
55歳～59歳	7,729	3,954	3,775	7,188	3,677	3,511	6,879	3,574	3,305
60歳～64歳	6,382	3,166	3,216	6,915	3,495	3,420	7,509	3,787	3,722
65歳～69歳	5,615	2,664	2,951	5,876	2,770	3,106	5,785	2,762	3,023
70歳～74歳	5,346	2,357	2,989	5,118	2,289	2,829	5,002	2,248	2,754
75歳～79歳	5,246	2,345	2,901	5,100	2,237	2,863	5,022	2,135	2,887
80歳～84歳	3,823	1,487	2,336	4,128	1,652	2,476	4,135	1,686	2,449
85歳～89歳	2,075	569	1,506	2,171	597	1,574	2,300	654	1,646
90歳～	1,127	238	889	1,178	253	925	1,233	268	1,646
計	94,883	46,388	48,495	94,624	46,279	48,345	94,422	46,469	47,953

(3) 年齢別構成比

(各年10月1日現在)

	平成20年			平成21年			平成22年		
	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国
0歳～14歳	14.4	14.4	13.4	14.3	14.3	13.3	14.1	13.9	13.1
15歳～64歳	61.0	61.2	64.5	60.6	60.8	63.9	60.8	60.2	63.8
65歳～	24.5	24.2	22.1	24.9	24.7	22.7	25.0	24.9	23.0